

要領別紙様式 2 号（令和元年 8 月から 9 月の前線に伴う大雨（台風第10号、第13号、第15号及び第17号の暴風雨を含む。）及び台風第19号等被災産地施設整備等対策）

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

(佐賀県 令和 4 年度)

市町村名	事業実施 主体名	対象作物・ 畜種等名又は卸売市場 名	成果目標の 具体的な内 容	事業実施後の状況						成果目標の具体 的な実績	事業内容 (工種、施設区分、 構造、規格、能力 等)	事業費 (円)	負担区分（円）				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時（平成 30年）	1 年後（令 和元年）	2 年後（令 和2年）	3 年後（令 和3年）	目標値（令和3 年）	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
武雄市	佐賀県農業 協同組合	土地利用型 作物 （稲・麦）	施設全体に おける流通 コストの 1％削減	60kgあたり 741円 （減価償却費 を除く）	60kgあたり 845円 （減価償却 費を除く）	60kgあたり 793円 （減価償却 費を除く）	60kgあたり 803円 （減価償却 費を除く）	60kgあたり 733円 （減価償却費 を除く）	-775.0%	施設全体における流通コストが8.3%増加し、目標を達成できなかった。	乾燥調製施設の修繕 ・荷受設備 ・搬送設備 ・調製設備 ・乾燥設備 等	4,620,000	2,100,000	0	0	2,520,000	令和2年3月31日	燃油価格の高騰や地域の実情に合わせた賃金の改定により流通コストが増加し目標を達成できなかった。地区ごとに荷受を割り当てる（1日50tを目安）など、計画的な荷受けによる労務費の削減と乾燥調製施設のさらなる流通コストの合理化を図り、健全で効率的な運営を目指す。	修繕費・電気量は削減できたものの、燃油費や労務費の増加により目標を達成できていない。日ごとの荷受量を平準化することや荷受水分のバラつきを少なくし、効率的な乾燥調製を行うことで燃油費や労務費を削減し、流通コストが削減できるよう支援していく。	

都道府県平均達成率	0%	総合 所見	荷受数量の増加による労務費の増加と燃料費の高騰により目標を達成できなかった。 今後は関係機関と連携し、地区ごとに荷受の割り当てるなど計画的な荷受による労務費の削減と流通コストの合理化に向けて指導を行っていく。
-----------	----	----------	---

- (注) 1 別紙様式 1 号の 1 に準じて作成すること。
- 2 要領第 7 のただし書きの場合にあつては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
- 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
- 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
- 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
- 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。